

6月	豊川 愛護モニター報告	モニター区間	豊川: 左右岸 当古橋～新城橋
			管轄出張所: 一宮出張所
実施日	令和 3年 6月 30日	実施区間	海倉橋～新城橋



梅雨の中休み、ちょっと季節的には遅めのホタル探しをしました。先週は津具村で飛び始めたとの情報があり、家内と蛍狩りと洒落込み、楽しんでできました。手のひらに乗り淡い光を放つ蛍に癒されました。そこで、近隣の豊川周辺で見られないものかと、散策した次第です。残念ながら、蛍に出会うことはかないませんでした。けれども、野田城大橋上、豊川へ流れ込む野田川で、環境保全に取り組む活動の様子や、いかにも蛍が飛びそうな川辺を見つけました。魚が遡上できる川底処理や川辺と草地がありました。近隣の工場も、排水処理に努力してくれているようです。来年は、6月中旬に散策してぜひ蛍に出会いたいと思います。そして、野田・中市場の「農地・水・環境」を守る会のみなさん、頑張ってください。「母なる豊川」の看板文字に、ぐっときました。



上記左は野田城大橋です。桜洲県立自然公園の区域内にあり、景観に配慮された美しい、ニールセンローゼ橋です。この辺りは、海倉橋にある頭首工の手前にあたり、水量が豊かで流れがゆったりしています。水鳥の姿がたくさん見られ、バードウォッチングに適しています。堤防下の河川敷も公園として計画もあるようで、中流域で有数の景勝地だけに、今後の整備に期待がかかります。

上記右は 26.5km 右岸、暫定堤防沿いの水田です。美しく整備され、しっかりと水管理された素晴らしい水田が広がっています。河岸段丘の下にあたり、豊川の豊かな土壌でおいしいお米が収穫されるでしょう。水田は水を保水・浄化して、豊川の清流を守り、水害のリスクを減らしてくれると思います。今年も新城のお米を食べよう、そして蛍の数を増やす、地域の環境保全の取り組みに協力したいと思います。それにしても、田んぼの畦草刈、重労働なんですよ!!